

3月16日（水）
第3回 MTDLP全国推進会議

指導者の登録状況

MTDLP室 西井正樹

2022年2月19日

理事会承認
一般社団法人 日本作業療法士協会
生活行為向上マネジメント指導者の定義と運用について

I 定義

生活行為向上マネジメント指導者は、MTDLP実践、または実践に基づく推進、指導ができる者とする。

- (1)実践とはMTDLPを用いて作業療法の提供ができること。
- (2)推進とは人々の活動・参加を支援する作業療法についてMTDLP実践に基づく啓発ができること。
- (3)指導とは人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成に関して、MTDLP実践に基づく指導ができること。

2022年度に向けて MTDLP指導者の登録について

★2022年3月時点

基礎研究修了者：27,680人

MTDLP研修修了者：5,191人

MTDLP指導者認定：215人

★MTDLP指導者としての名簿登録

登録する	182人
登録しない	7人
無回答	13人
休会中	3人

登録しない、主な理由

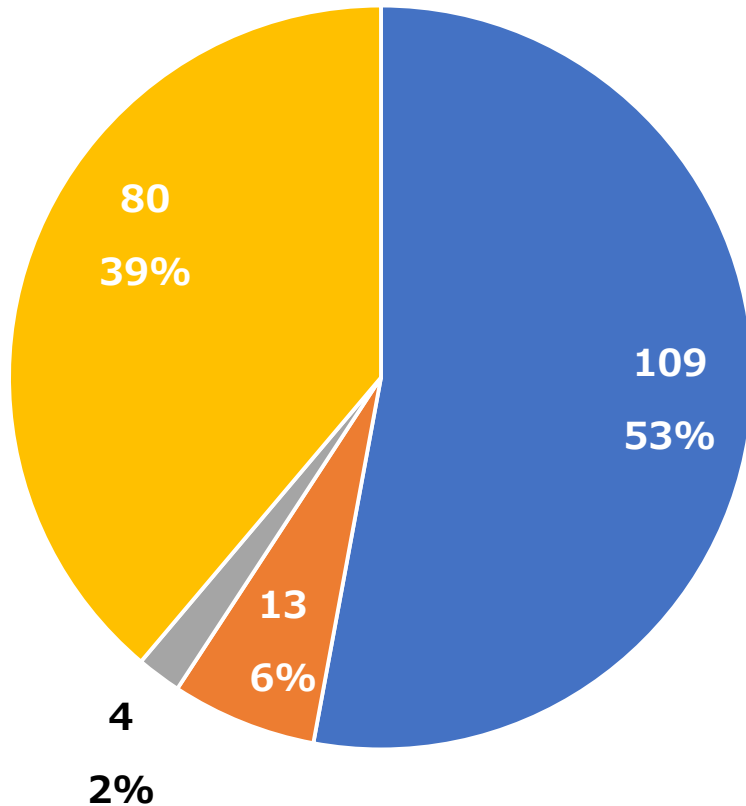
公私共に多忙なため・退職のため・現場にいないため 等

(登録) MTDLP指導者の内訳

(登録) 指導者の専門分野

重複登録あり

■ 身体障害 ■ 精神障害 ■ 発達障害 ■ 老年期障害



その他 専門分野等 (自由記載)

保健

養成校勤務 (11名)

高次脳機能障害

回復期病棟

脳血管疾患 (2名)

主に精神障害、発達障害対象者も対応

急性期脳卒中

訪問看護ステーション

地域

リンパ浮腫セラピスト

急性期、回復期、終末期を経験。

訪問看護ステーション勤務

福祉用具

地域 (訪問)、総合事業

医療観察法に基づく司法精神科作業療法

呼吸器疾患、てんかん

(登録) MTDLP指導者の内訳

指導者としての実践に基づく活動の意向

0% 50% 100%

臨床での実践・効果を集約するための事例提供に協力したい。
53
29%

推進における普及啓発（講師など）や県士会活動に協力したい。
143
79%

指導として、会員におけるMTDLPの人材育成や事例登録支援に協力をしたい。
120
66%

協力したいが、公私共に多忙のため協力が困難または限られている。
52
29%

MTDLPの事例審査に協力をしたい。
98
54%

(登録) MTDLP指導者の内訳

自由記載

- 精神科に特化した研修があれば協力したい。
- OT1人職場なので、協力出来ることが限られている
- ブランクがあり不安
- 臨床に出る機会が少なくなっています。
- 実践経験が浅く自信がありません

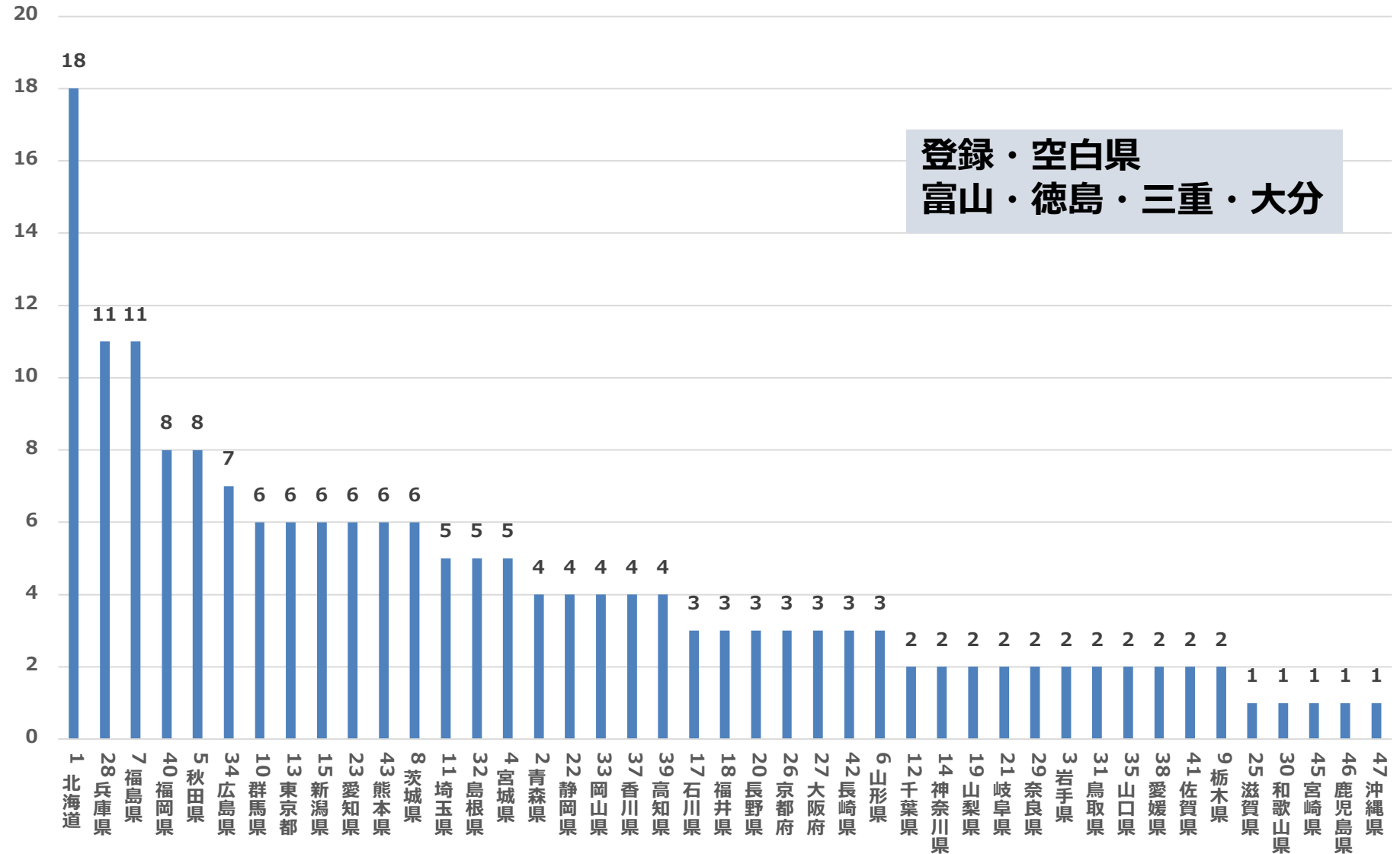
- 養成校での教育内容と臨地実習指導で一貫性のある方法を検討したい。
- 大学教員であるため、学生の時期からのMTDLPの指導に協力できれば
と思います。
- 臨床実習での使用を推進したい
- 臨床実習を含む養成校でのMTDLP教育や卒後教育への協力
- MTDLP養成教育推進班員として活動に協力

- 事例発表、事例登録の支援希望者あれば所属県士会、所属を問わず支
援させていただきます。

- 家庭の都合で難しい（育児中、時短勤務中）

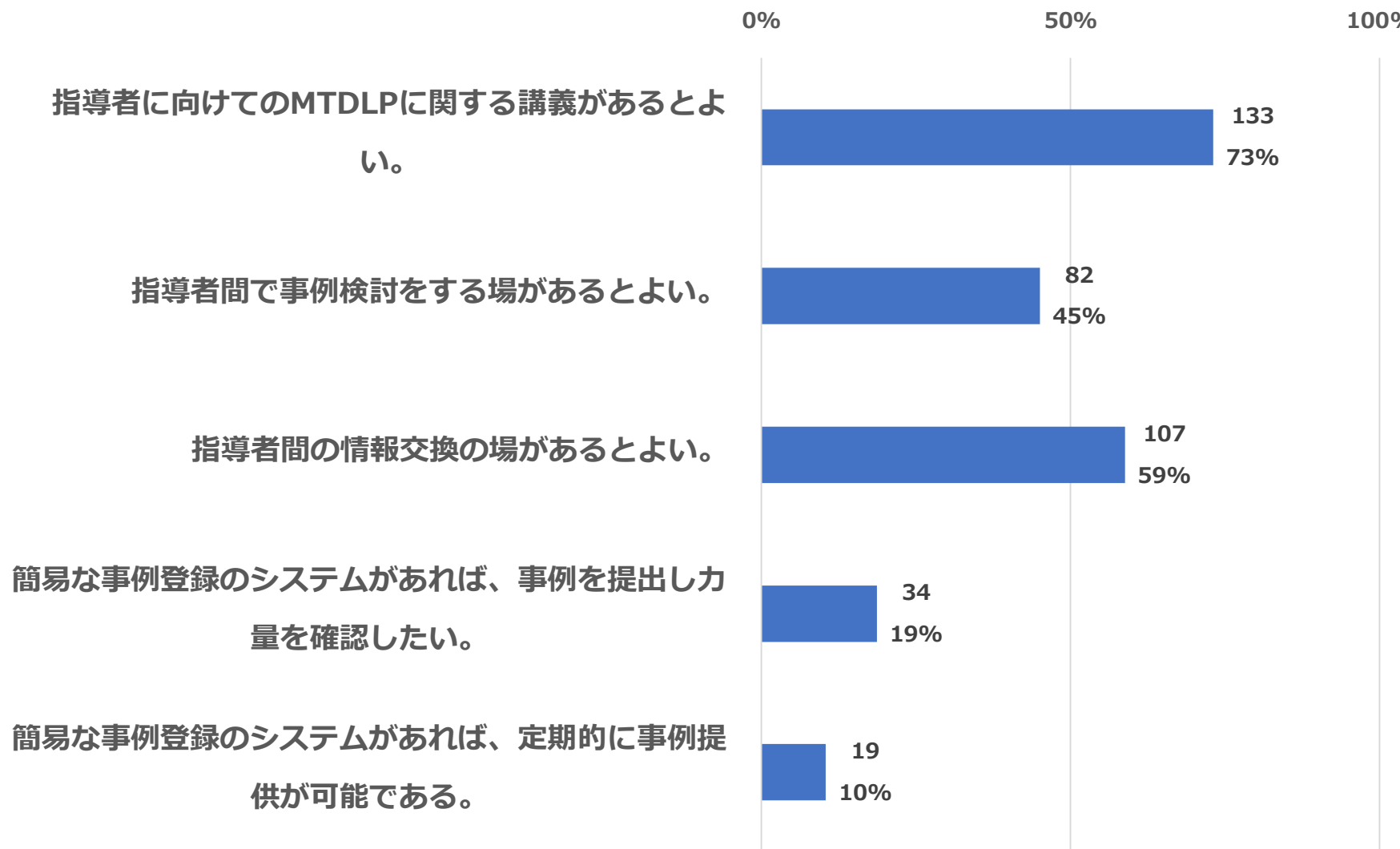
(登録) MTDLP指導者の内訳

(登録指導者の所属県士会の分府 (人数))



(登録) MTDLP指導者のステップUPに向けて

指導者へのフォローアップ等の希望について



希望・要望

- ・ 発表者と指導者が繋がる機会をもっと気軽にできるとよい。
- ・ 指導者との情報交換や、発表する場があると嬉しい。
- ・ 所属県士会で指導者が増えた際、できるだけ早く把握して活動への協力をお願いしたい
- ・ 今回の登録で、所属する士会のみだけでなく全国の都道府県士会事務局に情報が提供されることで、オンラインで参画に都合がつきやすくなればいい
- ・ 指導者が新しく認定された場合、各士会にも情報が共有されるようになってほしい。
- ・ 全国のどこに指導者がいるなど、ホームページで認定OT一覧
- ・ 指導者の名前を登録し公開するだけでなく、指導者に相談、連絡をしたい場合の情報インフラの整備も必要かと思います。
- ・ 自分が審査した事例をMTDLP室で確認、修正した結果をフィードバックしてもらえるとありがたい。
- ・ 合格・不合格を問わず他の指導者（審査員）がどのような評価・判断（点数やコメントも含めて）をしているのかをぜひ知りたい。

- ・ 指導者がどのように推進していくべきか、他県の方の動きを聞きながらやっていきたいと思います。
- ・ MTDLPについて都道府県士会と協会の熱量の差があるように感じます。
- ・ 研修講師や事例審査を通じた人材育成、普及啓発など協会・県士会活動に積極的に関わっていきたくて考えています。
- ・ 提出した事例が合格できるよう教育的な支援が必要
- ・ 実習教育での定着が大切。
- ・ 事例登録から時間がたち、正直なところ自身のスキルに疑問があるため、指導者対象の研修等があれば幸いです。
- ・ MTDLPの概念を活用して、リハ職員の目標管理、人材育成を行っています。
- ・ MTDLP指導者という名称が他職種に伝わりにくい。認定や専門という名称が受け入れやすい。
- ・ MTDLPとその指導者は重要であることを日本作業療法士協会から絶やすことなく発信してほしい。
- ・ 地域支援事業とMTDLP活用の繋がりについても情報共有を行っていきたくてです。